

あめかんむり

人物紹介(名前は全て名字)

◇御下(おさがり)

- ・院長の実子で鬼洗の高校時代の先輩。歯科医師。立場上唯一院長に意見出来る。
- ・死亡推定時刻にはレントゲン室に居た。

◇栗花落(ついで)

- ・天泣と同期入職。歯科衛生士。院長と御下のサポートを行なっている。
- ・死亡推定時刻には操作室に居た。

◇天泣(てんきゅう)

- ・栗花落と同期入職。歯科助手。院内清掃も担当している。神立とは知り合い。
- ・死亡推定時刻には処置室に居た。

◇鬼洗(おにあらい)

- ・御下の高校時代の後輩。受付事務。院外清掃も担当している。
- ・死亡推定時刻には受付に居た。

◇神立(かんだち)

- ・医院の隣家の住人。神社の神主で天泣の知り合い。急に歯が痛み、診療時間後に駆け込んだ。
- ・死亡推定時刻近くに駆け込んできた為居合わせたと判断された。

※

御下・栗花落・天泣・鬼洗はお互いに院長から良くない扱いを受けていると察しており、神立もまた診療時間後に院長の怒鳴り声を何度もきいており、良くないことが起こっていると感じている。